2025年度 春期海外短期研修募集要項

1．海外短期研修とは

本研修は、夏期・春期の休業期間を利用して、本学が協定を締結している大学の付属の語学研修機関等で、異なる言語・文化・歴史に触れながら、短期間で語学力やコミュニケーションスキル、異文化理解力等を磨く派遣プログラムである。

2．募集プログラム

研修名	定員※1	研修先	研修期間	総費用概算※2
アメリカ語学・文化研修（英語）	15名	カリフォルニア大学リバーサイド校	2026年2月23日（月）～3月6日（金）	約 74万円
カナダ語学・文化研修（英語）	20名	ウォータールー大学レニソンカレッジ付属語学学校	2026年2月23日（月）～3月20日（金）	約 68万円
マレーシア語学・文化研修（英語）	15～20名※3	マラヤ大学	2026年2月16日（月）～3月13日（金）	約 50万円

※1　応募状況によっては、定員を超えて参加できる場合がある。

※2　プログラム費用、宿泊費、渡航費、空港送迎費、海外旅行保険・危機管理サービス加入費用（約20,000円）を含む。外貨は1USD=147.37円、1CAD=106.75 円(9月9日のレート)で計算。必ず、実際に支払うこととなる派遣先通貨での金額を、各校のProgram Information Sheetで確認すること。
なお、本概算は、参加人数が定員を満たした場合の概算であるため、応募人数や為替レート等の条件により、変動する。また、本費用にはプログラム参加に必要となる査証の取得費用は含まれていないため、注意すること。

※3 本研修の定員15名は最少催行人数となる。応募者が15名に満たなかった場合、派遣中止とする。

【注意】全てのプログラムについて、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態が発生したり、派遣先大学の事情によりプログラムの提供が困難となったりする場合には、オンラインプログラムへの切替えやプログラムの中止を決定することがある。

3．応募説明会

研修の概要及び応募手続き等について説明をする。応募者希望者は必ず参加すること。

日程	時間	説明会参加リンク
10月8日（水）	12:10～12:50	https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_MmJkODljMDAtNzQ4ZC00Yzg1LWE2YjEtMDA3OTE4OWI4NjA3%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22f2f4969a-9b8f-4d92-939c-455bf916096d%22%2c%22Oid%22%3a%22401c3aa6-1780-4670-85da-1372bee80a1e%22%7d

後日、kibaco「海外留学協定校情報」に説明会の録画をアップする。応募説明会に参加できなかった、応募説明会後に海外短期研修の募集を確認した等の場合は、本録画を必ず視聴すること。

4．本研修における支援制度　<u>※給付型（返済の義務無し）</u>

（1）経済支援

本支援は、以下【支援受給のための条件】を満たす参加学生全員に対し実施する。

【支援内容】

研修名	経済支援金額		
	現地実施の場合		オンラインに変更となった場合
	経済支援金	渡航支援金	
アメリカ語学・文化研修（英語）	70,000円	250,000円	経済支援金は授業料（滞在費その他を除いたもの）の50%相当及び左記支援金額を上限に給付し、渡航支援金は給付しない。下記東京都立大学海外短期留学奨励奨学金においても同様。 ※外貨から日本円への計算は、本学の規定と換算レートに基づき実施する。
カナダ語学・文化研修（英語）	70,000円	250,000円	
マレーシア語学・文化研修（英語）	50,000円	150,000円	

【支援受給のための条件】

参加学生は、以下の全てを履行した後に、本経済支援を受給することができる。

① 各種支援の受給に必要な振込口座の登録（本人名義口座）
② 全ての説明会やオリエンテーション等への出席
③ やむを得ない事由がある場合を除く、研修先の授業及び課外活動（オプションは除く）全ての出席
④ 帰国後に実施するフィードバックミーティングへの出席
⑤ 海外短期研修報告書及びアンケートの提出
⑥ 研修開始前後の各種効果測定の受験

【注意】オリエンテーション等の欠席は原則として認めない。やむを得ない事由（正規授業への出席等）で欠席する場合には、事前に国際課に連絡すること。また、無届の遅刻や欠席、課題の提出遅れ等が確認できた場合は、各種支援の給付に影響を及ぼすため、注意すること。

（2）追加の経済支援

① 東京都立大学海外短期留学奨励奨学金（成績優秀者対象）

本奨学金は、海外留学の促進を目的として、（1）を受給する学生のうち、成績優秀な学生に対し、当該学生の希望に基づき、追加で給付する。

【支援内容】

研修名	経済支援金額	給付予定人数	選考方法	選考対象となる成績
アメリカ語学・文化研修（英語）	110,000円	30名程度	様式3「成績評価係数計算シート」により算出した成績評価係数により選考を実施する。詳細は、5．応募にかかる手続き（8）参加学生の決定を確認すること。	学部1年生・大学院1年生 当年度前期の成績 学部2年生以上、大学2年生以上 前年度の成績（1年分）
カナダ語学・文化研修（英語）	110,000円			
マレーシア語学・文化研修（英語）	90,000円			

② 東京都立大学海外短期留学奨励奨学金（家計基準該当者対象）

本奨学金は、海外留学の促進を目的として、（2）①を受給する学生のうち、家計基準に該当する学生（在留資格「留学」を持つ学生を除く）に対し、当該学生の希望に基づき、追加で給付する。

【支援内容】

研修名	金額	給付予定人数	家計基準確認方法
アメリカ語学・文化研修（英語）	経済支援金 40,000円 渡航支援金 100,000円	15名程度	■家計基準 生計維持者（原則父母2名）の収入・所得金額の合計が次の基準を満たすか、「所得・課税（非課税）証明書」により確認する。 ・給与所得のみの場合：生計維持者全員分の「給与収入額」の合計額が674万円未満 ・給与以外の所得を含む場合：生計維持者全員分の「合計所得金額」の合計額が496万円未満 ＊JASSO給付型奨学金を受給している学生は、家計基準を満たすものとみなす。応募時に受給者であることを申告すること。 ＊2025年度前期の都立大授業料減免制度の対象者である学生は、応募時に減免対象者であることを申告すること。申告後、授業料減免の事由を学内で確認し、事由別に手続きを指示する。 【生計維持者申告書、所得・課税証明書が必要な場合】 ・東京都内の子育て世帯に向けた授業料免除制度の住所要件、進学までの期間に関する要件を満たす学生
カナダ語学・文化研修（英語）	経済支援金 40,000円 渡航支援金 100,000円		
マレーシア語学・文化研修（英語）	経済支援金 40,000円 渡航支援金 追加なし		

			※都内子育て世帯授業料減免制度の要件は以下を確認すること https://gs.tmu.ac.jp/exemption/about.html ・指定災害に伴う授業料減免の対象学生の場合 【書類の提出が不要な場合】 上記を除く、経済的理由による授業料減免の対象者である学生 ■注意事項 ・上記家計基準に該当するか、予め自身で確認すること。 ・基準を満たす場合でも成績上位者から対象とするため、必ずしも(2)②の支援が受けられるわけではない。また、(2)②の支援が受けられないことを理由とする辞退は認められないため、注意すること。

【注意】父母が離婚調停中かつどちらかとは別居し支援が一切ない場合、父母と死別している場合、父母が海外勤務の場合、生活保護を受けている場合、独立生計者である大学院生、結婚している学生等については、生計維持者となる者や提出書類が異なるため、応募前に、国際課へ相談すること。

＜支援額のイメージ＞

	（1）の支援部分	（2）①の支援部分	（2）②の支援部分	**支援額合計**
（1）参加者全員の支援受給	経済支援金 5～7万円 渡航支援金 15～25万円			**20～32万円**
（1）参加者全員の支援受給 **（2）①成績優秀者の支援受給**	経済支援金 5～7万円 渡航支援金 15～25万円	経済支援金 9～11万円		**29～43万円**
（1）参加者全員の支援受給 **（2）①成績優秀者の支援受給** **（2）②家計基準該当者の支援受給** **※マレーシアの場合**	経済支援金 5万円 渡航支援金 15万円	経済支援金 9万円	経済支援金 4万円	**33万円**
（1）参加者全員の支援受給 **（2）①成績優秀者の支援受給** **（2）②家計基準該当者の支援受給** **※アメリカ・カナダの場合**	経済支援金 7万円 渡航支援金 25万円	経済支援金 11万円	経済支援金 4万円 渡航支援金 10万円	**57万円**

5. 応募にかかる手続き

（1）応募資格

① 本学学部又は大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。

② 異なる言語・文化・歴史に触れながら、短期間で語学力やコミュニケーションスキル、異文化理解力等を磨くという目的意識を持ち、積極的にプログラムに参加する意志があること。

③ 危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志があること。

（2）応募受付期間（応募フォームでの応募受付）

10月8日（水）～10月22日（水）12:00（厳守）

（3）参加学生及び奨励奨学金（成績優秀者対象）の対象者発表

10月29日（水）15:00

kibaco「海外留学協定校情報」のお知らせへの掲示にて発表する。

派遣学生として決定以後の連絡は、kibaco「海外短期研修派遣学生用ページ」で行う。国際課にて参加学生を当該kibacoに登録する。

また、発表時に、奨励奨学金（家計基準該当者対象）における家計基準の確認に要する書類の提出についても併せて案内するため、指定した期日までに提出すること。

（4）奨励奨学金（家計基準該当者対象）の対象者発表

12月5日（金）

5.（8）④の手順に則り対象者を決定し、対象者に対してのみ12月5日（金）中にkibacoメッセージにて通知する。

（5）応募方法

応募希望者は、TMU IDでログインのうえ以下の応募フォームにアクセスし、必要事項を入力し、同意書等の応募書類をアップロードの上、応募受付期間内に送信すること。

URL: https://forms.office.com/r/B1BiTCHvHp　QRコード：

応募書類の各様式を含む募集要項は、kibaco「海外留学協定校情報」及び国際センター・国際課ホームページの”研修先一覧”のページからダウンロードすることができる。

URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/list_for_training.html

応募書類	注意事項
1. 証明写真	スマホでの撮影可（4x3の比率になるように調整してください）。
2. 同意書【様式1】	各項目をよく読み、全ての項目にチェック（✓）をしてから署名すること。 保証人は、入学時に申請した人物と同じ人物とすること。
3. 健康状況申告書【様式2】	各項目の記入及び項目へのチェックをして提出すること。渡航にあたり健康上不安がある場合等には事前に医師に相談、確認のうえ応募すること。 （万一、提出された健康状況申告書に重大な不安要素等がある際には決定取消となる場合もあり、その時点で払込済の旅費その他に発生する旅行代金のキャンセル料等は学生の自己負担となる）。
4. 学生証の写し	表面のみ
5. パスポートの顔写真付きページのコピー	有効期限が2026年6月以降（マレーシア語学・文化研修希望者は2026年9月以降）になっているか確認すること。 パスポート未取得、もしくは有効期限が上述の期間より短い場合は、 **参加学生として決定次第、直ちに発給もしくは更新の手続きを進める**こと。 ※パスポートの発給・更新には時間がかかるため、注意すること！ 新規発給に必要な戸籍謄本（原本）は、本籍地の市区町村にて発行可能。 官公署が発行した顔写真付きの本人確認書類（例：運転免許証、マイナンバーカード等）を持っている場合は、本籍地以外の市区町村でも発効が可能となる。

東京都立大学海外短期留学奨励奨学金（成績優秀者対象）を希望する学生のみ	
６．成績評価係数計算シート【様式3】	募集要項とともに掲載しているエクセルファイルに記載された手順に沿って、必要事項を記入すること。
７．成績通知書	様式3の計算の元となる「成績通知書」を提出すること。 学部1年生、大学院1年生：当年度前期の成績のみが記載されたもの 学部2年生以上、大学院2年生以上：前年度の成績（1年分）のみを抽出したもの
東京都立大学海外短期留学奨励奨学金（成績優秀かつ家計基準該当者対象）を希望する学生のみ 10月29日（水）15：00の奨励奨学金（成績優秀者対象）の対象者発表時、提出期日・提出方法を併せて案内する。2025年度前期の都立大授業料減免制度の対象者である学生は4（2）②に記載のとおり減免の事由によって書類の提出要否が異なるため、提出が必要となる場合には事前に書類を準備すること。	
８．スカラネット画面の写しまたは奨学金給付証明書（写し可）	【JASSO給付型奨学金の受給学生のみ。当該学生は9～11は提出不要】 以下の給付奨学金情報が確認できるスカラネット画面の写しまたは奨学金給付証明書（写し）を提出すること。 ・給付奨学金情報の「状態」が「給付」であること ・給付奨学金情報の「支援区分」が「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」のいずれかであること
９．生計維持者申告書（様式R）	募集要項とともに掲載しているエクセルファイルに、必要事項を記入すること。
１０．所得・課税（非課税）証明書（写し可）	2025年度（2024年分）の証明書（写し）を提出すること。 「合計所得金額（無収入の場合、0円と記載のあるもの）」が記載された証明書（写し）に限る。 生計維持者が海外勤務のため証明書を提出できない場合等、応募前に国際課に相談すること。
１１．その他	独立生計者である大学院生等の場合は「独立生計者　収入・支出確認書（様式R-2）」、父母と死別している等の場合は事実関係が確認できる書類の提出を求める場合があるため、応募前に国際課へ相談すること。

（6）応募書類入力及び提出にかかる注意

①希望する研修が複数ある場合は、フォーム上で希望順位を入力すること。

②今回提出する情報は、派遣先大学への申込手続き等にも使用される。各自、自分の回答を確認できるよう、応募フォームの入力後、必ず回答をダウンロードしておくこと。やむを得ず、提出した応募情報を訂正する場合は、国際課まで連絡すること。

（7）受験番号の通知

応募した学生には、応募フォーム提出後1週間以内に、メールにて受験番号を通知する。フォーム提出後、1週間以上経っても受験番号通知が届かない場合は、国際課まで問い合わせること。

（8）参加学生及び各種の追加支援対象者の決定

①以下の手順にて、抽選によって参加学生を決定する。

（ア）各研修において、以下の条件を満たす応募者を抽出し、抽選によって参加学生を決定する。

・その研修を第1希望としている。

・国費外国人留学生、東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生ではない。

・過去に実施した海外短期研修に参加したことがない。

（イ）さらに参加学生枠が残る場合は、第2希望以降の学生を、同様の手順で抽選する。

（ウ）さらに参加学生枠が残る場合は、以下に該当する学生について、第1希望から順に抽選を行う。

・国費外国人留学生、東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生である。

・過去に実施した海外短期研修に参加したことがある。

※各手順において、参加学生が全て決定した研修については、以降の手順は実施しない。

②手順①にて決定された参加学生の中から、提出された成績の高い者から順に、対象者への支援金額合計が想定給付総額を超えるまで、奨励奨学金（成績優秀者対象）の対象者として決定する。

③手順②にて奨励奨学金（成績優秀者対象）の対象者として決定されなかった参加学生のうち、奨励奨学金の支援を受けられない場合には本研修への参加を希望しない者については、参加学生としての決定を取り消し、空いた参加学生枠について、奨励奨学金の支援を受けられない場合でも本研修への参加を希望している者から、手順①に倣って参加学生を決定する。

④手順①～③によって決定した奨励奨学金（成績優秀者対象）の対象者から、以下の手順にて奨励奨学金（成績優秀かつ家計基準該当者対象）の対象者を決定する。
（ア）家計基準を満たす学生を抽出する。
（イ）抽出した学生を、提出された成績の高い者から順に、対象者への支援金額合計が想定給付総額を超えるまで、奨励奨学金（成績優秀かつ家計基準該当者対象）の対象者として決定する。

（9）参加学生決定後の予定

日程	時間	内容	会場
10月30日(木)	12:05～ 12:55	合格者オリエンテーション （研修概要と申込手続きについて）	オンライン （リンクは派遣者用kibacoにて案内）
10月30日(木)～ 11月13日(木)	各自	研修前BEVI（効果測定）の受験	各自実施
11月13日（木）	12:10～ 12:50	異文化理解講座	オンライン （リンクは派遣者用kibacoにて案内）
11月27日(木)	12:10～ 12:50	研修前オリエンテーション	1号館205教室
11月24日(月)～ 12月1日(月)	各自	研修前英語能力測定試験	各自実施
1月上旬	12:05～ 12:55	外務省特別講演会	オンライン （リンクは派遣者用kibacoにて案内）
2月2日(月)	18:00～ 19:30	出発前オリエンテーション （渡航関連諸注意等について）	国際交流会館　大会議室
２～３月海外短期研修			
帰国後～ 3月27日(金)	各自	研修後BEVI（効果測定）の受験	各自実施
3月21日（土）～ 3月27日(金)	各自	研修後英語能力測定試験	各自実施
3月25日(水)	14:00～ 16:00	フィードバックミーティング	国際交流会館　大会議室
3月27日(金)	各自	報告書とアンケートの提出締切	kibacoの課題にアップロード
４月末	―	経済支援金の支給	―

（10）応募にあたっての注意

① 研修費用は、参加学生数の増減、為替レートの変動等により変更される場合がある。
② 必ず保証人の同意を得たうえで同意書を提出すること。
③ 本プログラムは研修であり、旅行ではないことを理解すること。参加学生決定後の各派遣先への申込手続き、費用の支払い、必要となる査証の手配等は個人で実施することとなる。
④ 応募資格について確認が必要な場合は、事前に海外留学相談室または国際課に相談すること。
⑤ 障がいを有する等、研修参加にあたり特別な配慮を希望する者は、10月15日（水）までに国際課（南大沢キャンパス）に相談すること。以降の申し出については、原則対応ができない。
⑥ 参加学生に決定した後は、原則として辞退することはできない。現地派遣研修が危険情報レベルの上昇等の理由により実施できず、オンラインプログラムに切り替わった場合も同様とする。

⑦ 派遣プログラムについては、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止（途中帰国）を決定する場合がある。時期によっては、既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解した上で応募すること。また、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。

⑧ 現地派遣の場合、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間（自宅出発日から 帰宅日まで）について、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」と、本学の指定する「海外危機管理システム」に加入すること。この加入費用（20,000円程度）は自己負担となる。また、海外旅行保険が研修先の指定する補償要件を満たさない場合、研修先が指定する保険にも別途加入する必要がある。

⑨ 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認しておくこと。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解すること。

⑩ 参加学生は、研修の実施期間が、授業及び試験等、自身の学事日程に重なることがないよう、応募前によく確認すること。応募後、学事日程との重複により、プログラムに参加できないことが判明した場合でも、返金はできない。

⑪ やむを得ない事由（自己都合）で辞退が認められた場合でも、研修先のキャンセルポリシー等により、既に支払が発生している費用については返金ができない可能性がある。

⑫ 参加学生は、対象となる全てのオリエンテーション、効果測定やフィードバックミーティング等に参加すること。授業などのスケジュールと重なる場合には、必ず国際課へ事前に連絡すること。

⑬ 応募者多数の場合、**以下に該当しない**学生が優先される。

・国費外国人留学生
・東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生
・過去に実施した海外短期研修（春期・夏期）に参加した学生

【お問合せ先】
国際課（南大沢キャンパス）短期研修担当
月～金 9:00 – 17:00（12:30 – 13:30を除く）
Email: shortdoc@jmj.tmu.ac.jp

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	アメリカ語学・文化研修（英語）
大学名	University of California Riverside, Extension
プログラム名	Short-term culture and language (CAL)
プログラムの概要	Join us in sunny Southern California for a culture and language experience. Expand your mind, increase your global awareness, and build a meaningful intercultural understanding. The experience will improve your chances for academic, educational, and professional success, as you become more adept in the English language with a world-minded view.
プログラムについてのウェブサイト	https://extension.ucr.edu/internationaleducationprograms/programpages/short-termcultureandlanguage
スケジュール例	Classes take place Monday to Friday, 9am – 12pm Cultural skills workshops, campus activities, local cultural visits, and dedicated study sessions in the afternoons
滞在先	Homestay ※状況により、同じホストファミリー宅に他の参加者と一緒に滞在していただく場合があります。
問い合わせ先	jason.daily@outlook.com

2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	February 23th - March 6th
現地住居到着日	Saturday before the program starts
プログラム費用	1,300 USD
住居費用	$2,160 per student -$1,260 for private room stay, two meals a day (breakfast & dinner), and daily transportation to and from UCR (with host families located close to campus). -$300 for matching fee -$600 for round airport transportations
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer;
申込期限	Latest 30 days before course start date
支払期限	30 days before course start date

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語力の向上に加え、派遣先でのホームステイ及び文化授業等を通して、異文化理解を深めることを目的としている。
期待する研修の効果	アメリカの多文化社会に身を置き、グローバルな視野を広げると共に、現地と日本の文化・社会の違いやそれぞれの良さを理解することを期待する。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約21万円（参加者が15名以上の場合）
渡航・帰国予定	2026年2月21日日本発、3月7日現地発
その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：2月21日 SQ012便 復路：3月 7日 SQ011便

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	カナダ語学・文化研修（英語）
大学名	Renison University College
プログラム名	General English at Renison (GEAR)
プログラムの概要	The General English at Renison (GEAR) program is a 4-week (96 total hours) English language program at Renison University College. It is designed for university students studying in any field (i.e. it is not specific to a particular discipline). The program helps students develop their language skills and improve their confidence so they can effectively communicate with others in a variety of contexts. The program also includes a variety of optional evening and weekend activities and excursions that complement the in-class programming.
プログラムについてのウェブサイト	https://uwaterloo.ca/renison-international-programs/programs/general-english
スケジュール例	Monday: 9:30 - 12:00 am (Cultural Studies); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Tuesday: 9:00 - 10:30 am (Integrated Skills); 10:30 - 12:00 pm (Cultural Studies); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Wednesday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:00 - 3:00 pm (Integrated Skills) Thursday: 9:00 am - 11:30 pm (Integrated Skills); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Friday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:00 - 2:30 pm (Cultural Studies)
滞在先	Homestay ※状況により、同じホストファミリー宅に他の参加者と一緒に滞在していただく場合があります。
問い合わせ先	Anna Fletcher-Marsh for fee or registration inquiries related to homestay (anna.fletcher-marsh@uwaterloo.ca); Laura Mutton for homestay inquiries during the program (laura.mutton@uwaterloo.ca)

2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	February 23, 2026 - March 20, 2026
現地住居到着日	February 22th
プログラム費用	(in Canadian Dollars) Program fees include: $1388 tuition($1735 before discount); $80 student services fee; $66 estimated health insurance fee; $180 estimated round-trip airport transportation fee. Additional fees (typically $20 - $50 per trip) will apply for optional trips and excursions - students can pay for optional trips during the program.
住居費用	(in Canadian Dollars) Homestay fees: $1900 estimated 4-week homestay fees (up to 28 nights, 3 meals per day); Local bus pass fee: $110 (1-month pass for Grand River Transit)
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Credit card (American Express);Convera GlobalPay (https://students.convera.com/#!/landing);
申込期限	December 12, 2025 - this is a suggested deadline (Renison is flexible on the deadline). If a student needs to apply for a Canadian visa based on their country of citizenship, then the visa processing time needs to be taken into consideration for the application deadline. To check visa processing times: https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/application/check-processing-times.html
支払期限	January 9th

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。カナダの歴史や文化を学ぶことにも重点を置いている。
期待する研修の効果	レベルにより学習目標（レベル1-5：英語学習の基礎となる4 技能の向上。レベル6-9：大学入学準備講座） が設定されており、集中的な英語クラスを通し英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。また、カナダの文化・歴史等についても学ぶ。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約26万円（参加者が15名以上の場合）
渡航・帰国予定	2026年2月22日日本発、3月21日現地発
その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：2月22日 AC010便 復路：3月21日 AC009便

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	マレーシア語学・文化研修（英語）
大学名	Universiti Malaya
プログラム名	Cultural Immersion and Language Training for Young Adults
プログラムの概要	Our programmes are offered to students from all over the world who wish to study at Malaysia's number 1 university as well as experiencing the country's unique cultural experiences. Our learners get to enhance their language skills while broadening their knowledge on cultural diversity. This programme forcuses on developing dynamic communicative skills and enhancing learners' confidence in communicating via practical real world activities. More interestingly, these sessions involve students and young adults in lively interactions based on real-life contexts. Our sessions are very friendly, fun and interactive. We offer Buddy-system supported by our faculty's students! While classes are not strictly divided by proficiency, our instructors will adjust their teaching methods to suit the group. We do, however, recommend that students have at least a basic working knowledge of English to benefit fully from lessons and activities.
プログラムについてのウェブサイト	https://fll.um.edu.my/mobility-cultural-language-enrichment-programme-clep
スケジュール例	4 modules in a day (6 hours per day): Module 1- Grammar Mastery and Vocabulary Enhancement Module 2- Exploring the Intersection of Food and Culture Module 3- Exploring South East Asia Module 4- Recreational and Physical Activities
滞在先	Twin-sharing dormitory Komune Living & Wellness, Bangsar South
問い合わせ先	fll_info@um.edu.my

2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	February 16th - March 13th
現地住居到着日	To be confirmed
プログラム費用	2,000 USD
住居費用	The program fee includes the accommodation and airport transfer fees.
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer(Flywire);
申込期限	We will confirm after the students recruitment
支払期限	We will confirm after the students recruitment

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、マレーシアの名門・マラヤ大学にて、実践的なアクティビティを通じて実用的なコミュニケーション力と英語運用能力を養うと同時に、マレーシアや東南アジアの文化、歴史・社会への理解を深め、現地学生との交流や文化体験を通して、多様性を尊重する姿勢と国際的な視野を育むことを目的としている。プログラムは英語の基礎力を強化する文法・語彙の学習に加え、マレーシアの食文化を通じた異文化理解、東南アジアの歴史や社会に関する探究、さらにスポーツやレクリエーションを通じた実践的な英語使用の機会という、英語力と国際感覚を多角的に高める4つのモジュールで構成されている。講師はネイティブ同等の英語運用能力を有し、第二言語として英語を学ぶ学生のニーズを深く理解しており、豊富な指導経験がある。
期待する研修の効果	英語の授業だけでなく、現地大学の学生（バディ）との交流を通して、異なる文化を持つ学生に対する理解や、海外の学生との交流におけるスキルを身につける。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約18万円（参加者が15名以上の場合）
渡航・帰国予定	2026年2月15日日本発、3月14日現地発
その他	本研修は都立大生向けに開講されるため、最少催行人数15名に達しない場合は不催行となる。 応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：2月15日 JL723便 復路：3月14日 JL724便

様 式1

同　意　書

東京都立大学 学長 殿

私は、以下の全事項について内容を十分に理解し、同意した上で 2025 年度春期海外短期研修に応募いたします。

年　　月　　日

学修番号＿＿＿＿＿＿　**学生署名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（自署）

各研修の希望順位

アメリカ語学・文化研修（英語）　（　　）

カナダ語学・文化研修（英語）　（　　）

マレーシア語学・文化研修（英語）（　　）

保証人は、本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（学生との関係：　　）（自署）

内容を十分に理解し、同意した項目について、応募者本人が、ボックスにチェック（✓）を記入すること。

＜参加申込書提出前に留意すべきこと＞

□ 募者及び保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で、本研修に応募している。

□ 参加学生の決定は、本学が定める方法により本学が行うことを理解している。

□ 応募者は、海外短期研修に係る費用や支払期限について十分理解し、保証人等費用負担者の了解を事前に得た上で応募している。

□ 応募者は、参加学生として決定後、原則として研修の辞退は認められず、また研修がオンライン実施となった場合でも同様であることを理解している。

□ 参加学生としての責務を怠った、または参加学生として適当でないと学長が認めた場合には、経済支援の支給を取り消す場合があり、既に支払った旅費等については払い戻しが不可となることを理解している。

□ 本学の研修運営、広報等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、留学イベント及び留学冊子等において、自身の体験を伝える等の協力ができる。

□ 研修先での成績や語学試験のスコア等を、本学が研修先や実施機関から入手することに同意している。

□ 研修に係る研修参加費用の徴収、その他事務手続きを本学が指定する旅行代理店（以下、代理店という）が行う場合があることを理解している。

□ 本学が、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲で、研修先や代理店等へ個人情報を提供することに同意している。

□ 危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志をもち、研修に参加することができる。

□ 派遣決定から研修修了までの各時点において、渡航先国または日本の方針により必要となる手続き等については各自で行い（費用本人負担）、その手続きや必要書類の提出遅れ、未提出等により発生するキャンセル料等について、自己負担となることを理解している。

＜参加決定後からプログラム開始までに留意すべきこと＞

□ 海外短期研修参加にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会、各種効果測定等は、全て参加必須であることを理解している。

※欠席は、正規授業への出席等やむを得ない事由以外は原則認めない。無届の遅刻や欠席があった場合は、経済支援を支給しない場合がある。

□ 研修参加に必要な諸手続き（研修先に提出する各種書類の作成、参加費用の支払等）は、自らの責任において行う。

□ 各種提出物や申込み等の期限を厳守し、国際課からの連絡については、迅速に確認する。

□ やむを得ない事由により、プログラムへの途中参加や参加のキャンセル等が発生した場合であっても、払い戻しができないことを理解している。

＜プログラム開始後に留意すべきこと＞

□ 国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止（途中帰国）を決定する場合があり、既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うことができる。

□ 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認する。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解している。

□ 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での学業に精力的に取り組む。

□ 研修終了後、各種提出物の提出、またフィードバックミーティングへ出席する。

【健康状況申告書】

現在の健康状態について、以下のQ1～Q4の項目のa.またはb.に〇印をつけ、該当するところにはできるだけ詳しくご記入いただき、下部「申告内容」欄にご署名の上応募書類とともに提出をお願いします。
※下記の情報は、今回の海外渡航における参加希望者の健康状態の確認のためにのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

Q1：　現在医療機関に通っているケガや病気がありますか。

a．ない　　b．ある

ある　の場合、　いつ（　　年　　月頃）から
疾患名（　　）

Q2　過去3年の間に大きなケガや病気、手術をしたことがありますか。

a．ない　　b．ある

ある　の場合、　いつ（　　年　　月頃）
疾患名（　　）

Q3　現在医師による運動や行動の制限がありますか。

a．ない　　b．ある

ある　の場合、　内容（　　）

Q4　その他、健康状態において留意すべき点、もしくは気になる点はありますか。（アレルギーを含む）

a．ない　　b．ある

（b.ある　の場合は内容）

申告内容：

私は、海外渡航を伴う＿＿＿＿＿年度＿＿＿期海外短期研修への参加にふさわしい身体状況にあることを申告します。

令和　　年　　月　　日

参加申込者　氏名（署名）

保証人　氏名（署名）

【様式3】

2025年度春期海外短期研修　成績評価係数計算シート

学修番号		学生氏名	
学部生	学部	学科	年
大学院生	研究科	博士前期□ 博士後期□	年

【成績評価係数の計算手順】

〇学部1年生、大学院1年生

1．Campus Square for WEBから、当年度前期の成績のみを抽出した「成績通知書」を出力してください。

2．「成績通知書」に記載の「成績」ごとに、「単位数」を記載してください。

〇学部2年生以上、大学院2年生以上

1．Campus Square for WEBから、前年度1年分の成績のみを抽出した「成績通知書」を出力してください。

2．「成績通知書」に記載の「成績」ごとに、「単位数」を記載してください。

成績	5	4	3	2	1	0	合/否
単位数							

※注意事項※

①単位数を記載すること。※科目数ではありません！

②合否による評価がない場合には、「合/否」欄は空欄で構いません。

3．成績評価係数が表示されていることを確認してください。

成績評価係数

※自動計算のため、表示された数字は編集しないこと。

入力後、本Excelを保存し、成績通知書と併せて応募フォームに提出してください。

本様式において、入力不備や不審な点が確認された場合は、理由の如何によらず経済支援追加枠への応募を取り消します。